



令和3年 1月21日
十和田工業高校保健室
文責 松浦 さとみ



新学期がスタートして2週間近くが経ちます。連日、新型コロナウイルス感染症が報告されたり、部活動によるクラスターが発生したり、一人一人の感染予防対策に一層力を入れなくてはなりません。まずは、学校での予防対策や、出席停止の取り扱いについて確認していきたいと思います。長丁場になってきましたが、これからも自分だけではなく、周りの大切な人たちの健康や安全を含めた生活を守るために継続して予防対策を徹底していきましょう！！

再確認！！学校で行っている感染防止対策

① 換気の徹底（密閉の回避）

- ・30分に1回以上数分程度窓2方向を開放して換気を行う。

② 加湿の実施

各教室に水を張った洗面器を使用。

③ 密接の回避

- ・マスク着用の徹底。
- ・部活動の練習メニューが変わる場面やミーティング、食事の際に密接を避け距離をとり、大声を出さない。
- ・活動の切り替え場面（休み時間、体育更衣時等）では、必ずマスクを着用し身体的距離を確保する。

④ 石けんを使ったこまめな手洗いや手指消毒をする。

- ・トイレ後、食事の前後、移動教室の前、体育や部活動の前後、掃除後等。
- ・登校時は生徒玄関での手指消毒を徹底する。

⑤ 毎朝の検温・健康観察



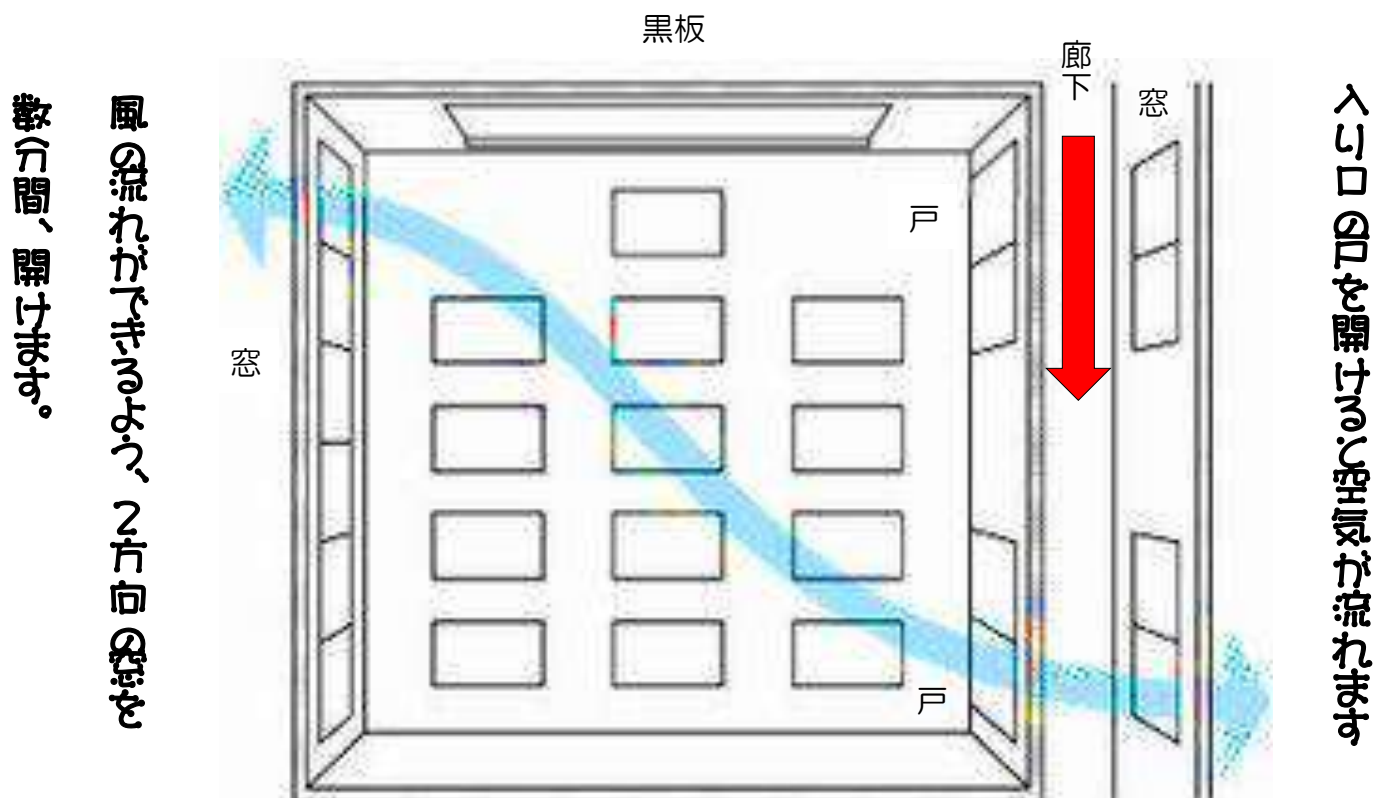
出席停止の取り扱いについて

	出欠の取扱い	期 間
感染症に罹患	出席停止	治癒するまで
濃厚接触者と特定 ⇒PCR検査を実施		【陽性の場合】治癒するまで 【陰性の場合】陰性者との最終接触日から起算して2週間の自宅待機
発熱・咳・倦怠感等、疑わしい症状の場合		必要と認められる期間
上記以外（生徒が濃厚接触者と特定されていない場合）	通常登校	2週間の検温、健康観察

※無症状または軽症の感染者が多いことから、軽微（鼻水、咽頭痛、味がしにくい等）なものも含めて、体調が平時と異なる場合には出席停止といたします。健康観察の御協力をお願いいたします。

教室の効率よい換気の仕方 ～冬の換気について～

2021年の大寒の日は1月20（水）です。大寒は1年の中で一番寒さが厳しくなる時期です。実際には気象データから1月26日～2月4日までが日本が最も寒くなる時期だと分かっています。しかし、寒いからといって換気をしないというのは間違いです。新型コロナウイルス感染症リスク要因の一つである「換気の悪い密閉空間」の改善には換気方法の工夫が重要です。



休み時間を利用してこまめに！！

扇風機を併用すると、換気の効果はさらに上がります。

短時間で換気を行う場合

戸や窓を広く開ける。

100秒程度で空気の入れ替えが出来る

換気のポイント

常時換気が可能な場合

戸や窓を狭く(20%程度)開けても、廊

下側と窓側を対角に開けると効率よく

換気出来る



まだまだ寒い日は続きますが、一人一人の予防対策が大切です。

基本の手洗い、換気、マスク着用をお願いします。